

類別 : 整形用品 医O4  
一般医療機器 : ギブス包帯(33056000)

## 販売名 : オールワン スプリント

### 再使用禁止

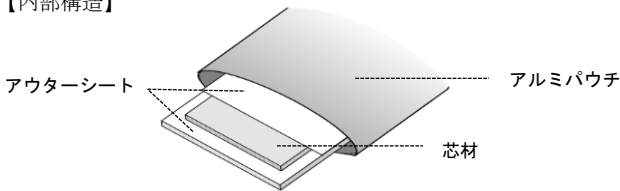
#### 【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止
2. 水温 26℃以上の水を使用しないこと。  
〔本品の硬化には発熱を伴うので、水温が高いと本品の温度が高くなり、低温火傷の恐れがあるため。〕
3. 次の患者には慎重に適用すること。  
(1) 本品の材料に過敏症またはアレルギーの既往歴のある患者。  
(2) 患部に感染症のある患者〔感染症が悪化する恐れがあるため。〕

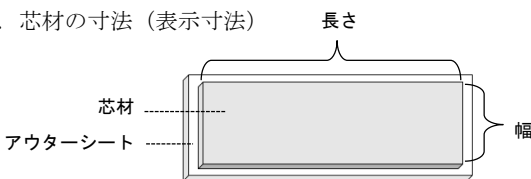
#### 【形状、構造及び原理等】

- \* 1. 形状・構造  
本品は、水硬化性樹脂をグラスファイバー繊維又はポリエステル繊維に含ませた芯材とそれを覆うシート等で構成される。

#### 【内部構造】



#### 2. 芯材の寸法 (表示寸法)



(ロール)	単位: cm
幅	2.5、5、7.5、10、12.5、15、17.5
長さ	120、200、450

(カット)	
幅	1.25、2.5、3.75、5、7.5、10、12.5、15
長さ	20、25、30、38、50、76、88、114

3. 原理  
芯材が水と反応することにより硬化し、被覆して患部を固定することができます。
4. 原材料  
芯材: ポリエステル又はグラスファイバー及びポリウレタン樹脂  
アウターシート: ポリエステル

#### 【使用目的、効能又は効果】

固い被覆保護材(ギブス包帯)で骨折、疾患のある関節又は疼痛のある捻挫を固定するために使用する。

#### 【操作方法又は使用方法】

〈カットタイプの場合〉

1. 患部の大きさと状態に合わせて適当な長さの幅のものを選びます。
2. 本品全体を 26℃以下の水に 10～20 秒間浸し、中の芯材に水を十分に含ませます。
3. 本品を水から取り出し軽く絞り、手早くタオル等で巻き上げ余分な水分を除いて下さい。
- \* 4. 本品を患部に適合するように当て (シートの片面がフェルトタイプの場合はフェルト面を患部側に装着)、すばやくその上から弾性包帯等で固定して下さい。
5. 施術後、完全に硬化するまで 20 分間程度は本品に荷重をかけないで下さい。

〈ロールタイプの場合〉

1. 患部の大きさと状態に合わせて適当な幅のを選び、必要な長さを箱から引き出し、アルミバックごとはさみでカットします。
2. カット後、直ちに箱に残った本品の端を数cm折返し収納し、アルミバックの端を専用クリップでしっかり封をして下さい。
3. 本品をカットし取り出したら、表裏を確認して下さい。
4. 本品全体を 26℃以下の水に 10～20 秒間浸し、中の芯材に水を十分に含ませます。
5. 本品を水から取り出し軽く絞り、手早くタオル等で巻き上げ余分な水分を除いて下さい。
- \* 6. 本品を患部に適合するように当て(シートの片面がフェルトタイプの場合はフェルト面を患部側に装着)、すばやくその上から弾性包帯等で固定して下さい。
7. 施術後、完全に硬化するまで 20 分間程度は本品に荷重をかけないで下さい。

#### 【使用上の注意】

1. 使用する水の温度が低いと、固定までの時間がかかる場合があります。(※使用する水の適温は 15～20℃前後です。)
- \* 2. 芯材の水濡れが不十分な場合、硬化不足を起こすことがあります。
3. 水に浸した際、絞って余分な水分をとらないと操作性が悪くなり、固定に時間がかかります。また、絞りすぎた場合も本品が硬化する際に芯材が高温発熱する恐れがありますので、きつく絞りすぎないようにして下さい。
4. 芯材の樹脂が硬化する前に皮膚や衣服に付着しないよう注意して下さい。付着した場合はすぐに洗い流して下さい。
5. 本品と患部を固定する際、弾性包帯等をきつく巻きすぎないようにして下さい。神経麻痺・血行障害を引き起こす恐れがあります。
- \* 6. 完全に硬化する前に本品に無理な力や体重をかけた場合、本品が変形又は破損し、怪我等を引き起こす恐れがあります。
7. 一度硬化したものは使用しないで下さい。
8. 本品に異常を認めた場合は、直ちに使用を中止して下さい。

#### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法  
(1) 常温で保管し、多湿、水濡れ及び直射日光を避けて下さい。  
(2) 包装に傷をつけたり、ピンホールを生じさせないように取り扱って下さい。本品は空気との接触により硬化し始めます。  
(3) 本品に記載してある有効期間を確認し、有効期間を過ぎたものは廃棄して下さい。  
(4) ロールタイプの場合、カット後に箱に残ったものを保管する際は端部を数cm折り曲げ、アルミ袋を専用クリップでしっかり封をし、クリップが外れないようにして下さい。
2. 有効期間  
未使用の状態、適切な方法で貯蔵・保管する時、有効期間は製造日より3年間

#### 【主要文献及び文献請求先】

日本ヒューマンメディック株式会社  
電話: 097-549-4140 FAX: 097-549-7470

#### 【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

(製造販売業者)  
日本ヒューマンメディック株式会社  
住所: 大分県大分市賀来北2丁目16番34号  
電話: 097-549-4140 FAX: 097-549-7470